

お知らせ

会長報告

- ・9月は新世代のための月間です。
- ・9月1日に行われました会員家族会に大勢のご参加ありがとうございました。親睦活動委員会の皆さん、御苦勞様でした。心配いたしましたお天気にも恵まれ、会員・家族総勢80名余りが楽しく過ごす事が出来ました。
- ・9月1日クラブ米山記念奨学委員長会議に古谷典子委員長が出席されました。
- ・9月3日、廣本ガバナー補佐がIM3組の和歌山北RCのクラブ協議会にガバナー補佐として出席されました。

幹事報告

- ・本日、長井幹事が欠席の為、副幹事が代理を務めます。
- ・10月28日に行われますRI第2640地区地区大会の出欠表を回覧します。バスのご利用の欄にも記入をお願いします。
- ・「ロータリーの友」英語版2012-2013年度版(525円)の注文書が届いています。購入を希望される方は、幹事または事務局まで申し出てください。発行は11月中旬の予定です。
- ・本年度8月月信(ガバナーズマンスリーレター)が地区HPにアップされています。印刷を希望された方、各自トレーに入れてあります。
- ・ロータリー囲碁同好会より「第11回ロータリー全国囲碁大会」のご案内が届いていますので回覧します。

委員会報告

親睦活動委員会

植田英明委員長

- ・先日の家族会、本当にありがとうございました。至らぬ点もあったかと思いますが、皆様のおかげで楽しい1日を過ごす事が出来ました。皆様にお配りしています写真は、冨瀬会員が400^{mm}の望遠で撮ったもので綺麗に撮れています。ご家族の記念として下さい。

ロータリー情報委員会

新井康司委員長

- ・ファイヤー・サイド・ミーティングが、本日より始まります。場所は、銀ちろ駅前店、時間は午後6時より7時までミーティングを行い、その後懇親会を行います。懇親会が都合悪くミーティングのみの出席でも結構です。また、本日の1班から毎週木曜日に6班まで分けて行いますので振り分けられました日程が都合悪い方は変更して頂いて結構ですので必ず出席お願い致します。各班のリーダーの方に申し出て下さい。

米山奨学委員会

古谷典子委員長

クラブ米山記念奨学委員長会議報告

- ・9月1日米山記念奨学委員長・カウンセラー研修会議に出席しました。基本として名称「米山記念奨学委員会」の統一化、寄付の現状や疑問や問題について意見交換を行いました。
- ・9月20日～21日の日程で米山学友の道普請作業や田辺市長表敬訪問、白浜町清掃などの紀南奉仕活動が予定されています。

プログラム



『都市と農村の交流』

田辺市役所産業部産業政策課
地域コーディネーター
岸上 光克 様

- ・都市と農山村(田舎)の関係が変化しており、農山村への注目が高まりつつあるという近年の動向について報告があった。特に、これまでの「観光」ではなく、地元の人との会話を重視した「交流」が大きなポイントであるとの指摘があった。
- ・報告は「地域資源とは何か」、「都市と農山村の関係変化」、「日本型グリーン・ツーリズムの特徴」、「農山村の再生に向けて」の4つの視点から行われた。
- ・「地域資源とは何か」では、国は地域資源を「農林水産物」、「鉱工業品およびその生産技術」、「観光資源」の3つに分類しているが、その背景にある「人」をクローズアップできるかが大きなポイントとなるとの指摘があった。また、近年では、「エネルギー(バイオマス)」や「環境」といった側面からの注目も高まりつつある。
- ・「都市と農山村の関係変化」では、都会の人(特に若者)が農山村に注目していることや農山村でも6次産業化、農商工連携、グリーン・ツーリズムなど様々な地域活性化の取り組みが進んでいるとの指摘があった。今回は、グリーン・ツーリズムを取り上げ、その特徴についての報告があった。
- ・「日本型グリーン・ツーリズムの特徴」では、西欧諸国と日本におけるグリーン・ツーリズムの違いについての説明があり、「日本型グリーン・ツーリズム」のなかでも、都市農村交流拠点(“顔のみえる流通”)としての「農産物直売所」、体験教育旅行(子どもを対象とした農山村暮らし体験)の受け皿として注目される「農家民泊」、繁忙期の労働力補完と農家体験との等価交換を行う「ワーキングホリデー」を取り上げ、その詳細についての解説があった。
- ・「農山村の再生に向けて」では、報告のまとめとして、日本型グリーン・ツーリズムは滞在型が主流ではないが、身の丈に合った小規模ながらも質の高い「交流」が行われていることを指摘した。そのうえで、地域への「愛着と誇り」を取り戻す“地域づくり”が重要であり、そのためには地域活性化の取り組み主体は地域住民であり、まずは地域を知ること、そして“地域力”の向上とコンセプトメイク(5年後、10年後どんな地域にしたいのか)をすることが必要であるとの報告があった。

